

# 国公立大100校超 学生らに接種へ

## 13校は月内開始

学生や教職員を対象にした新型コロナウイルスワク

チンの大学接種について、国公立大百三校が実施を決定したか、実施する方向で検討していることが、共同通信の調査で分かった。うち十三校は六月中に始める予定。時期を未定とした大学が多いが、希望通りに実施できれば若者世代への接種が広がりそうだ。一方、二十三校は実施しないと回答した。

群馬大と群馬県立県民健康科学大は自治体の大規模接種への協力を優先するといふ。

その他の十九校は、「医療従事者として接種を進めてきた」（京都府立医科大学）の他、「医療スタッフの確保が難しく検討を保留中」（福岡教育大）などとした。

開始時期は、東北大、福井大、大阪大、広島大、徳島大の五校が六月二十一日と回答。秋田大など八校は六月中とした。七月中は長崎大など二十七校、八月以降は九校だった。

打ち手となる医療従事者の確保策では、医学部や付属病院など学内で確保するとして大学だけでなく、大学外の医療機関などから集めるところも多かった。五十一校は「検討中または未定」だった。

文部科学省は、大学同士の連携を促しており、東京外国語大は東京医科歯科大から打ち手の派遣を受ける。

弘前大は同じ市内の四大学の学生らを受け入れ、神戸大は近くの私立大と合同で実施する。

実施する	実施する方向で検討・調整中	実施するかどうか検討中	実施しない	その他
東海3県の大学の対応 名古屋市立大	名古屋大	愛知教育大		岐阜県立看護大 県の集団接種で実習を行う医療系の学生も対象となり、6月28日から1～4年生を対象に接種が始まる。残りの職員や教授をどうするか検討中
	名古屋工業大			
	愛知県立大			
	愛知県立芸術大	岐阜薬科大		三重県立看護大 実施したいが学生・教職員含めて1000人に満たないため検討中
	豊橋技術科学大			
	岐阜大			
	三重大			

大学の接種については、国公立大百三校が実施を決定したか、実施する方向で検討していることが、共同通信の調査で分かった。うち十三校は六月中に始める予定。時期を未定とした大学が多いが、希望通りに実施できれば若者世代への接種が広がりそうだ。一方、二十三校は実施しないと回答した。

大学院大と専門職大を除く国公立大百七十五校を対象に十六日に調査。大学接種を「実施する」のは四十二校、「実施する方向で検討・調整中」は六十一校、「実施するかどうか検討中」は三十校だった。「実施しない」二十三校では、打ち手となる医療従事者の確保の難しさを理由に挙げる大学が多く、小規模で最低千人程度という政府基準を満たせないとした大学もあった。